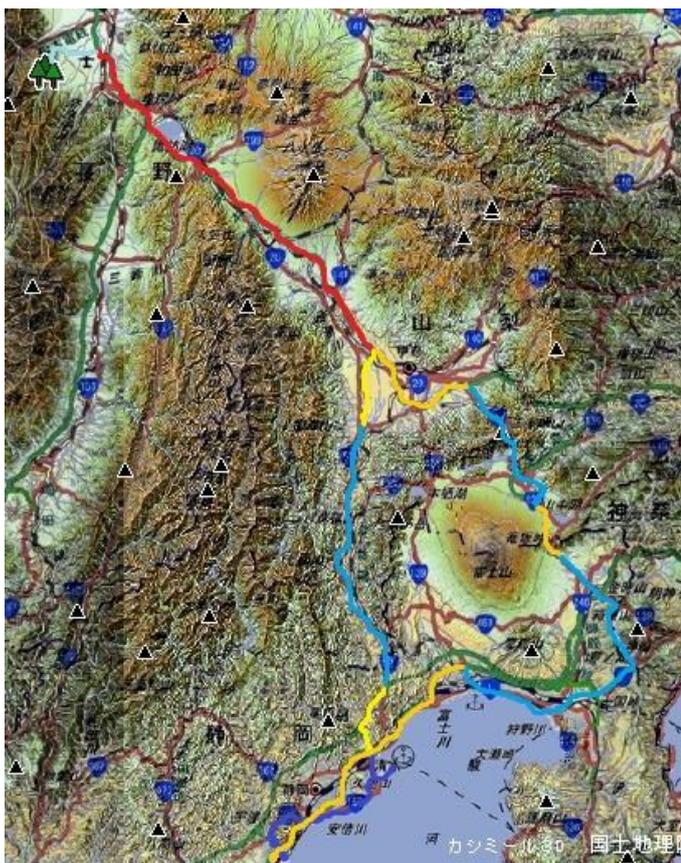


今までに行ったような行かないような、はっきりしない場所の一つである美保の松原に行きました。

清水高原を出て塩尻北ICで高速に入り、

双葉JCTから中部横断自動車道(地図黄線)に乗り増穂IC(現在の終点)で降りて道の駅富士川で休憩。



身延線添いの道路は松本から静岡に行く道で今のようにあちこちで苺刈りが出来る前には、石垣いちご刈りに良く通りました。

ここ数年、高速道路建設が気になって通る度にまだかな！と進捗状態を見ていました。来年は出来るかなと楽しみにしていましたが2年ほど遅れて31年の完成になりました、29年3月19日には増穂から六郷間(9.3km)が開通、六郷から下部温泉早川間(8.4km)と新清水JCTから富沢から南部(27.7km)が30年度の開通予定、残り下部温泉から南部間(13.2km)が31年度開通予定と言う事で、楽しみは先に伸びました。

新東名の新清水ICにたどり着き、清水PAで休憩。新東名から東名の連絡道路を通り清水IC降り、案内に従って美保の松原を目指しました。

「神の道」に添って駐車場に、「羽衣伝説」の羽衣の松を見て松林を抜けると砂浜が広がっていました。果たして富士山が？・・・見えました。

どうもここに来たの初めての気がする。

半島の先の東海大学海洋博物館まで足を延ばして見学後近くで桜えびのかき揚げうどんを食べて、龍華寺の<くだいそてつ><くだいさぼてん>を見に、国の天然記念物だけあって見事なものでした、お寺の雰囲気もよかった。

日本平に登り、ロープウェイから久能山に、遠い昔海岸そばの登り口から山道を登って来た事を思い出しながら、それでもちょっとした石段がきつい、「久能山東照宮」に拝顔してきました。

時間があつたので、焼津に行き南マグロを食べ富士市のホテルで1泊。2日目は出来るだけ松原を見ながら海岸線を走り、富士山の湧水などを見て、箱根・御殿場・富士吉田・御坂峠経由で帰って来ました。

